



作付概要

(単位:a)

項目	市町名・市区町コードなど				計
市町名					
コードなど					
作物名	a	a	a	a	
	a	a	a	a	
その他	a	a	a	a	
計	a	a	a	a	

秋用肥料	春用肥料
(R4.6月～10月購入)	(R4.11月～R5.5月購入)

注:該当するものに「○」を付してください。

氏名(法人・組織名)

住所

電話番号

1. 実施する(してきた)取り組みメニューに「○」を付してください。
2. 「令和4年度または令和5年度の取り組み」には、実施する取り組みメニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計		
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用		
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施肥量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量およびコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)		
ソ 地域特認技術の利用()		

私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。

- (1) 農業収入があります(確定申告、販売伝票などの証拠書類を保管しており、提示できます)。
- (2) 農協及び商系肥料販売店の重複(二重)申請はしていません。
- (3) 令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。
- (4) 支援金交付にあたり必要な情報について県協議会、市町、取組実施者で情報共有することを承諾します。
※チェック欄にチェックした上で署名ください。

氏名(自署)

(注) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出してください。なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限ります。化学肥料低減計画書は作成後、必ず写しを保管願います。